

情報通信月間参加行事 実施報告書

行事ID	主催団体	行事形式	行事名	開催日
C060	(一社)日本ケーブルテレビ連盟	7.その他	ケーブル・アワード2024 第17回ベストプロモーション大賞	7月18日
開催場所		行事 参加者数	Webサイト・URL	
東京国際フォーラム		応募数:133作品 一般投票数:2142	https://www.catv-jcta.jp/p/catv_award/2024/index.html	
行事実施概要・アピール等				

■実施概要

<作品募集> 2023年3月1日～4月1日

<募集部門> ①【チラシ部門】 ②【映像部門】 ③【グッドプラクティス部門】

<応募数> 118作品(内訳:チラシ部門 42作品、映像部門 29作品、グッドプラクティス部門 47作品)

<審査> 予備審査 4月25日・26日 (本審査対象51作品に絞り込み)

本審査 6月25日(外部有識者7名の審査員で各賞決定)

■受賞結果

・グランプリ : (株)ケーブルメディアワイワイ
映像クリエイターレジデンスプログラム「Connect & Create NOBEOKA」(略称:コネクリ延岡)
全国のクリエイターが延岡で市民と”コネクリ”ながら映像制作

・準グランプリ : 射水ケーブルネットワーク(株)
人流ビッグデータの活用で地域の見える化を実現!

・準グランプリ : (株)ケーブルテレビ富山
「ケーブルテレビはテレビだけじゃない! ネットもスマホもケーブルテレビ!」編
「ネットもスマホもサクサクキャンペーン」編

・特別賞 : (株)ケーブルメディア四国
台風の備えに、アンテナ不要のピカラ光てれびbyCMS

・特別賞 : 笠岡放送(株)
アプリ「ゆめのわ」を活用した地域連携の促進と情報循環の加速による自社とエリアの活性化

・特別賞 : Kビジョン(株)
文化の木を育てる

■アピールポイント

ケーブル・アワードは、ケーブルテレビ事業者による各地での情報通信を活用したプロモーションや地域貢献活動を顕彰し、業界全体の取り組みの資質を高め、地域における情報通信の振興に寄与することを目的に開催しています。

贈賞式当日には「ベストプロモーション・フォーラム」と題したアワードの受賞作品を採り上げたパネルディスカッションを行うほか、すべての応募作品は取り組みの好事例としてWEBサイトで共有し、各社の担当者が他社事例から学びを得る場を設けています。

